

【 茨城県 】

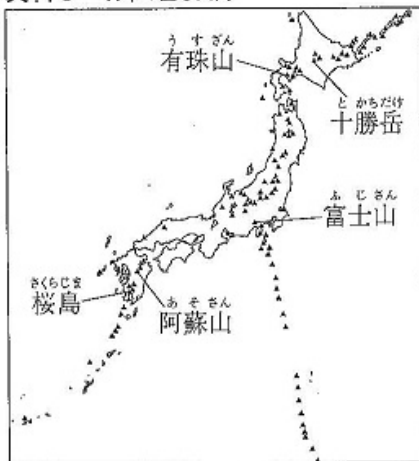
「令和5年度茨城県立高等学校進学学力検査 社会」より

問題

2 B班では、「日本の火山」というテーマを設定して、火山と人々の生活の関係について調べました。(1)～(3)の問いに答えなさい。

- (1) 次郎さんは、資料5と資料6から日本列島の各地には多くの火山が見られることや、火山活動を利用した発電所があることに気づきました。資料5と資料6を読み取った下のア～エのうち、適切でないものを1つ選んで、その記号を書きなさい。

資料5 日本の主な火山



注) 主な火山の位置を*で示した。また、「過去およそ1万年以内に噴火した、あるいは現在噴気活動が活発な火山」を対象とした。
〔産業技術総合研究所「日本の活火山」より作成〕

資料6 地熱発電所の分布



注) 設備容量が1,000kW以上の発電所を*で示した。
〔石油天然ガス・金属鉱物資源機構「地熱資源情報」より作成〕

- ア 日本固有の領土である北方領土には火山がある。
イ 奥羽山脈には火山が列をつくるように並んでいて、地熱発電所がある。
ウ 富士山から伊豆諸島や小笠原諸島にかけて、火山が列をつくるように並んでいる。
エ 紀伊山地には火山が列をつくるように並んでいて、地熱発電所がある。

解答

大問2 (1) エ